様式３（2020.06改）

作成日　令和　4年　4月　15日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393800020
事業所名	グループホームオーネスト桃花林

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入し、積極的に繋がりながら地域の一員として貢献している。今年度もコロナ禍により、いきいきサロンでの講座開催や地域ボランティアと共に開催する、認知症カフェのおくどさんの会や秋祭りなど様々な行事を縮小して事業所内で継続することに努め、再開できることを望みながら地域住民のコミュニティの場としての役割を維持している。近隣の保育園や小、中学校との交流も踏み止まっている。竈でご飯を炊いたり焼き芋をしたり、花餅やおこしものなどを作ったりして、地域の方と今までにしてきたことを活かし、地域との関わりや風情を忘れないようにしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	昨年度より引き続き書面開催としている。家族代表、区長、住民代表、ボランティア代表、民生委員、市職員、包括支援センター職員の参加を得て年6回報告している。事業所の運営状況や活動内容、入居者の生活の様子などを報告して、参加者から意見を収集している。寄せられた意見は記録して職員会議で報告しサービスの向上に活かしている。会議録は、家族や構成員に届けている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営推進会議の議事録は市の担当者に郵送している。認定書類や申請書類の代行業務や事例相談等で担当窓口を訪れた際には事業所の状況を伝え、指導や助言を得るなど、協力関係を築いている。今年は、「小牧市介護保険サービス事業者連絡会」における施設部会の幹事を担い、介護保険制度や介護保険制度以外の情報の収集や提供、資質向上に向けた研修、「介護展」の開催等を企画しズームによる会議を行っている。また参加施設の代表者として研修にも参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聞き、記録して職員間で共有しケアにつなげている。コロナ禍に於いて家族とは電話で状況を詳しく説明したり着替え等の受け渡しの際に話すようにしている。面会の方法や家族会についてはコロナの状況を確認し臨機応変の対応としている。聴取した意見や要望は日々のケアや業務の改善に役立てている。意見箱を設置して意見を述べやすい環境を整えている。毎月写真とコメントを添えた日常の暮らしの「ふきのとうの生活」便りや年4回の「ふきのとう」のお便りを発行し安心を届けている。また、家族はそのお便りを心待ちにしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

運営推進会議については、新型コロナウィルス感染症予防対策の一環として今年度も書面での会議開催を実施し家族や地域との情報のパイプが途切れないよう努めている。日々の生活の中で、空気清浄機の設置や十分な換気をして環境面でのコロナ感染症予防対策をしている。また、外出や地域との交流が踏み止まっている中で、「竈」での炊き込みご飯や鬼まんじゅう、たき火で焼き芋作りなど、入居者の火加減指導で楽しく作っている。テラスで手作りランチ（青空レストラン）や寿司パーティー、中庭で抹茶を点てたりして五感で食を楽しんでいる。複合施設であるため、職員玄関の区別や館内行事の中止、会議や研修にはズームで参加するなど厳重な予防策を講じている。今年度も、入居者個々のビデオレターの作成計画も検討視野に置いている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○									